5/15
平成８年（1996年）
№622

広報むこう

緑を大切にしましょう
都市緑化推進にご協力を

●発行　向日市役所（京都府向日市寺戸町中野20）　●編集　秘書広報課　◎電話　075(931)1111

スクールホットライン開設

未来を担う子どもたちが、心豊かにたくましく育っていくことを誰しもが願っています。

しかしながら、今は子どもたちの将来に影響を与えかねない「いじめ」や「不登校」など深刻な問題が発生し、いまや教育上の重要な課題にとどまらず重要な社会問題になっています。

明るい笑い声と歓声が聞こえるまちづくりを目指す向日市では、このような問題に対処する窓口として、「向日市スクールホットライン」を設置しました。

どんな小さな問題でもかまいません、何でも気軽に相談して下さい。

ひとりで悩まないで

小さなことでも気軽に相談を

931-6060
電話番号（直通）

このスクールホットラインは、向日市教育委員会内の教育相談室に設置されたもので相談日は毎週月曜日から金曜日までで、午前8時半から午後5時の間行っています。

それ以外は留守番電話で対応します。

相談にはベテランの指導主事があたり、相談者の気持ちをじっくりと受け止め一緒に考えます。親や教師、友だちではない第三者による相談ですので、多角的な方面から客観的な相談ができます。

相談内容は、仲間はずれやおせっかい、親切の押しつけ、集団による無視、言葉での脅し、また、持ち物を隠したり冷やかしやからかい、嫌がらせ、暴力などのいじめ。

登校の意思をもちながら心理的な理由から学校に行けない問題や、思春期を迎えて、心や身体の発達に伴う知識の問題など子どもの自立と成長へのサポート。

学習についてのつまずきや方法、意欲づけ、また将来についての迷いなどの学習・進路に関係するものの他、人に言えないことなどです。

相談の方法は電話相談ですが、交換台を通さずに直通でつながりますので、心理的な負担がなく、迷ったりしなくてすみます。

どんな小さなことでも構いません。自分のこと、友だちのこと、家庭や学校での悩みごとなど、何か変だなあと感じたら気軽な気分でダイヤルしてください。一人で悩まずに一緒に考えましょう。

ホットラインの番号は☎931−6060。電話番号入りのカードを小・中学生の皆さんに配布します。

ご利用下さい 各種の相談事業

◎困りごと相談
家庭の心配ごと、生活問題や対人関係、子どもの問題、行政に対する苦情などあらゆる困りごとについて無料で相談に応じます。
◇日時　毎月第2・4火曜日　午前10時～午後3時。
◇場所　福祉会館。

◎人権相談
日常の生活を営んでいく上で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、あるいは法律上どのようになるのかよく分からなくて困ったりした場合にご利用ください。
人権擁護委員が相談に応じます。
◇日時　毎月第2・4火曜日　午前10時～午後3時。
◇場所　福祉会館。

◎行政相談
国や府、または市の行う行事に対して、苦情やご不満をお持ちのかたは、お気軽にご利用下さい。行政相談員が相談に応じます。
◇日時　毎月第2・4火曜日　午前10時～午後3時。
◇場所　福祉会館。

◎無料法律相談（予約制）
金銭貸借、不動産の取引、相続、離婚、クレジット、サラ金問題などあらゆる法律相談に、弁護士が直接相談に応じます。
◇日時　毎月第3月曜日　午前9時～正午。
◇場所　市役所市民相談室。

◎家庭児童相談
非行、いじめ、交友関係、しつけなど、子どもについての心配事の相談に応じます。
◇日時　毎月曜日～金曜日　午前10時～午後4時。
◇場所　家庭児童相談室。

消費生活相談まとまる

屋根瓦の取り替えの苦情 依然トップ

平成7年度の消費生活相談内容がまとまりました。

総受付件数は64件で昨年の68件をわずかながら下回りました。

主なものは、屋根瓦の取り替えを勧める訪問販売が昨年に続き多く、外装工事や修理も含めて苦情相談は10件となりました。

また、学習用教材を販売するために家庭教師派遣の付いた訪問販売も相変わらず多く7件を数えました。

この販売方法は、訪問する前にあらかじめ子どもの事情を知った上で「クラブ活動と両立して勉強する」、「お子さんにはやる気あるではありませんか」とことば巧みに親に同意させ勧誘させる方法が殆どです。

相談全体の受付件数の内訳は、食糧品に関するもの2件、住居品10件、光熱水費1件、被服品7件、土地・住宅・設備10件、教養娯楽品11件、その他の商品3件、教養娯楽サービス1件、その他のサービス15件、他4件となっています。

消費生活についてのあらゆる相談を専門の相談員により毎週水曜日の午後1時から4時まで、市役所市民相談室で行っています。疑問が発生したら、お気軽にご相談下さい。

その他、「ジュウタンのクリーニングを格安でします」と言って家に入り込み、高額な電気掃除機を販売したり、強引な新聞購読の勧誘等が目立ちました。